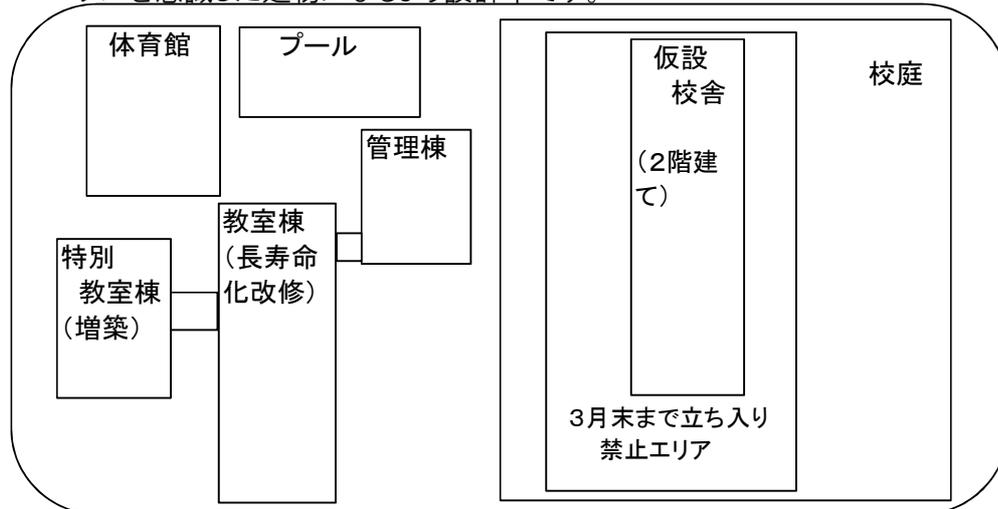




～義務教育学校設立準備委員会ニュース～

仮設校舎の建築がはじまりました！

2年後の増改築校舎完成をめざして、完成までに使用する仮設校舎の建設工事がはじまりました。増築する特別教室棟には、地域のみなさんが気軽に立ち寄れるコミュニケーションルームや様々な活動に使用できるプレゼンルームを設けたり、多目的トイレやエレベーターを設置したりするなどユニバーサルを意識した建物になるよう設計中です。



学校でも安全面について、最大限の配慮をいたしますが地域の皆様につきましても、工事へのご協力、よろしくお願ひします。

江山学園の新しい校歌と校章が決まりました



江山学園の校歌の歌詞について、公募したところ、全国から、24点の応募がありました。選定に関わった準備委員会のメンバーはうれしい悲鳴を上げながらも、真剣に審査を行いました。その結果、神奈川県奥野和夫さんの作品に決定しました。早速、その歌詞を紹介します。また、作曲は鳥取で活動されている作曲家上萬雅洋さんをお願いすることとしました。

三	二	一
青山映える 学び舎は 英知と文化 生むところ 緑と水に 抱かれた みんなの誇り 高めよう 江山学園 自信を胸に	清き千代 流れるは 優しい心 生むところ せせらぐ音に 癒された みんなの翼 ひろげよう 江山学園 勇気をもって	山河美わし 故郷は 羽ばたく人を 生むところ 朝陽の中に 輝いた みんなの想い 叶えよう 江山学園 夢を信じて

新しい校章です



校章のデザインは全国からたくさんのお応募がありました。その中から江山学園のめざす子ども像と自然と風土に恵まれた地をよく表したデザインを採用しました。採用したデザインは、「江山」の文字を中心に神戸地区の名産である桃、美和小学校の校庭にもある梨、中学校の周りに咲く桜など多くの花を象徴したものです。心も体も健やかな子どもをイメージした「青葉」、千代川とたくましく澄んだ気持ちを持った子どもをイメージにした「清流」もデザインされています。「江山」という名前と校章に込められた思いを実現しようと努力する子ども達に成長して欲しいものです。

連載 ～コミュニティ・スクールってなあに～



前回、前々回とコミュニティ・スクールの運営協議会の「校長が作成する学校運営の基本方針の承認」について説明しました。

今回は、運営協議会と同じくらい重要な「地域学校協働活動」について説明します。

地域学校協働活動とは、地域の住民や企業、団体等の幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子ども達の学びや成長を支えるとともに「学校を核として地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働していく様々な活動です。

活動を通して地域の課題を解決することもめざします。これまでは学校は学校の目標、地域は地域の目標を目指していましたが、これからは学校と地域が同じ目標に向かって協働するわけです。学校も地域課題の解決に向けた教育を行う事となります。

地域の課題は、江山校区では高齢化と過疎化により安全で安心できる地域の維持が困難になりつつあることではないでしょうか。



この課題を解決するためには、子ども達が地域の良さを知り、地域に愛着を持つことが不可欠です。そのためには、学習にこれまでのように地域がかかわるとともに学校も地域行事に参加したり、地域貢献活動をしたりするなどして地域住民と子ども達がふれ合うことが求められます。神戸地区のめだかの会等はまさに素晴らしい協働活動で、今後も可能ならば引き続きしていただきたい活動だと思います。

また、学校が地域の学校として学びの場となることも求められます。人生を豊かにする学びの場として学校があり、そこで子どもたちと共に学ぶことによって地域住民も子どもも成長していくことができる学校づくりを江山学園はめざしています。



12月8日に中間報告会を開催しました。

新しい学校について知っていただくために、これまで、各地区において2回ずつ進捗報告会を行ってきましたが、さらに多くの方に、「江山学園」について知っていただくために、準備委員会と学校の共催で、「中間報告会」を開催しました。

報告会では、鳥取県初の小中一貫校（現在の湖南学園）で初代校長として赴任された木下公明氏に「義務教育学校で ひとつづくり まちづくり」と題して講演をいただきました。講演では、鳥取のことを誇れる子どもたちを地域と学校で協力して育てようという話をいただきました。

続いて、各部会から現在までの活動や決定事項について最新の情報をお伝えしました。概要をお伝えします。



教育環境整備部会

仮設校舎のレイアウトについて
長寿命化校舎・増築校舎の基本設計について
校章発表

江山の宝部会

制服発表（ブレザーは男女兼用のデザイン）
学校応援団組織について（組織の立ち上げ計画）

小中一貫教育振興会

教育課程について（初等・中等・高等の3ブロックで子どもたちをたくましく育てる）
新設の教科について（江山かがやき科で自分の意見を堂々と伝える力を育成）

以上のような報告がありました。学校を核としてこの江山地区がますます発展していくように、住民としても、学校と「連携・協働」することが大切だと感じました。



発行：江山地区義務教育学校設立準備委員会
事務局：鳥取市教育委員会事務局校区審議室
TEL:(0857)30-8405
FAX:(0857)20-3952
E-mail:kokushingi@city.tottori.lg.jp